

シニア松塚将棋クラブ NO213

次回 10月6日 次々回は 10月20日

様

自由対局実施中

- 何度かお知らせしましたが、遠距離の会員も増えましたので、PM1時30分始まりにします。
- NO212 詰将棋問題は4名の方から解答が寄せられ設楽竜王、青田七段、花田五段、秋山七段の皆さん正解でした。

NO212 詰将棋解答

- 第1問 ▲ 2三香 △同金 ▲4一飛 △2二玉 ▲ 1二金 △3三五 ▲ 4四飛成の7手詰
- 第2問 ▲ 2二銀 △同玉 ▲ 3四桂 △同歩 ▲ 1四桂 △同歩 ▲1三銀 △同桂 ▲ 3三銀 △1二玉 ▲2二金の11手詰
- 第3問 ▲ 4二角成 △ 2一玉 ▲3一馬 △同玉 ▲ 1一飛 △3二玉 ▲4一飛成 △同玉 ▲ 4二金 の9手詰

詰将棋正解者番付			
1	秋山	七段	29
2	設楽	竜王・七段	18
3	青田	七段	11
4	玉置	六段	20
5	柳原	二冠・五段	16
6	花田	五段	15
7	森田	二段	7
8	中		3
9	長谷		1

万全の注意を!!
コロナ感染と熱中症に

星見女流4冠プロ棋士への道

奨励会 18年3月 年齢制限で退会


今年5月27日 条件クリア

三段リーグ (年2回)で 上位2人

編入試験 5人と対戦 3勝で

プロ棋士

プロ棋士相手の公式戦 10勝以上かつ 勝率.650以上で受験資格



羽生名人(当時)との第54期名人戦第3局

私の一手

森内俊之九段が選んだ「私の一手」は、挑戦者として臨んだ第54期名人戦第3局で、羽生善治名人(当時)に指した△3七銀(80手目)だった。

36分を投じて指した一手は、王手をかける自然な一着かに思われ

9 8 7 6 5 4 3 2 1

皇	飛	角	角					皇
	遊					王		
			歩			歩		
			桂	桂	歩			
	歩							
			歩	歩				
			金	金	玉			
香								飛

一 二 三 四 五 六 七 八 九

△羽生 銀歩六

悔いの残る△3七銀

た。ところがである。「後日、棋士仲間に▲7一角打(79手目)とされた場面で、違う手を選んでいれば勝てたと教えられ、本当に驚きました」

その手順はこうだった。3七銀の代わりに△8六飛と走れば、△4七桂成以下の詰めるとなっていたのである。「飛車が前に出ると、受けが手薄になって自玉が危ないと思っていました。しかし、▲2三歩成以下、相手からの王手は続きますが、自玉が詰まされることはなかったのです」

結局、最後は羽生に押し切られて敗れ、3連敗で土俵際に追い込まれた。「感想戦でもこの手順は出なかったのが、羽生さんも気がついていただろうか。羽生さんへの信用もあったと思いますが、詰みをしっかりと読めてなく、自分の弱さと精神面のもろさを感じた将棋でした。終盤の大切さを痛感させられたシリーズでしたが、今でも印象に残っている場面です」

名人を8回獲得した森内が選んだのは、意外にも悔いの残る一手だった。

詰将棋問題

2問正解を1点に

